

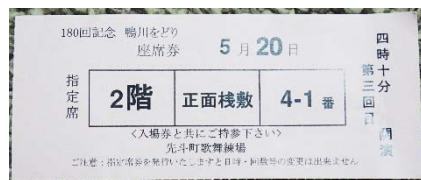
第10回京機ミュージックカフェ
 10th Anniversary
 先斗町「鴨川をどり」鑑賞 & ホテルオークラで芸舞妓さんとディナー懇親会
 2017年5月20日(土) at 京都祇園



受付を無事完了。
 いよいよ歌舞練場に入場。
 受付を手伝ってくれた美間夫妻と家内。



これが階段席。
 特等席で、脚を伸ばして、舞を堪能



「京機会が独占的に舞妓・芸妓さん呼んで、お酌をしてもらったり、まじかで談笑したり、一緒に写真をとったり。。。夢のような時間になることでしょう」

と案内を出した第10回記念ミュージックカフェ。

実は、世話役にとっても、そうなる保証はなく、切符や会場の予約に間違いがないよう精一杯の準備をし、不安を抱えながら受付をおこなう先斗町歌舞練場に向かったのです。

ところが、結果は、、、

想定をはるかに超える夢のまた夢のような時間。

感激、高揚、きれい、すごい、言い表せない幸せな気分、だれがだれに言ってるのかわからない「ありがとう」のうずに。

第一部 鴨川をどり

参加者は30名(うちご夫婦9組、親子3人でご参加一組)

席を確保していただいたお茶屋さんから、本番3日前に受け取ったチケットを確認すると「階段席」と表示してある。これは、2階中央の特別な最上級の席まさに階段席なのでした。

舞台の第一幕はなんと「舞」ではなく「源平女人譚(ものがたり)」という舞台劇。

芸妓さんが、セリフ?? 男役?? 超想定外。長い伝統があるそうです。

が、これも相当訓練がいるはず。こういうエンターテイメントもできるんですね。

第二幕は、世界にほこる「舞」。究極の美。このような美しい表現が長年大切に引き継がれてきたこと、直接見て、京都が日本がほこらしく思えました。それを階段席で鑑賞。世界のだれにもまねのできない舞を、手抜きなしで精いっぱい披露して下さる芸舞妓さんの誇りと心が伝わってきて、感激せずにはおれませんでした。



第一幕 「源平女人譚(ものがたり)」



第二幕 舞「八千代壽先斗町」

* 舞台の撮影禁止のため、購入したパンフより



さて、感激と満足で幸せな気分で満たされながら、第2部会場の京都ホテルオークラへ。

今回のお茶屋さんとの交渉など、大変お世話になった谷垣さんも2部から合流されご挨拶。

さっそく「一見さんお断り」のはずの舞を、一見さんの京機会メンバーは堂々と真近で堪能させていただきました。

その後は、まさに夢のような世界へと。。。

来てくださったのは、宮川町のトップクラスのキレカワ度(きれい&かわいい)の芸妓と舞妓さんでした。(祇園を「庭」とする谷垣さんのお墨付き)

写真をごらんください。京機会メンバーに超接近。2時間ずーーとおつきあいいただいたのです。美しい芸舞妓さんとカジュアルな談笑ができるなんて。参加者のみなさま、舞い上がるのも無理ないですね。

「結った髪は寝るときはどうされてるんですか？」

「頭はそのまま、下は普通の女の子とおんなじようなかわいいパジャマどす」

「お年は？」「じゅはちどす」「ひえー、きれい！！ かわいい！！」

「おけいこお厳しいのでは？ご出身は？」「神奈川どす。修学旅行で京都に来た時に、見さしてもらて、あこがれになったんがきっかけどす。厳しいけど、たくさんの方に見てもらえるようになってうれしおす」

忘れてはならないのはオオクラさんのディナーとおもてなし。ぜいたくな食材を使ったお料理とお酒もあいまって、男性はもちろん奥様参加者も、全員「桃源郷」状態に。





ピークは、全員写真。

ああだこうだと全体構図づくりにうるさい京機会メンバーに笑顔でおつきあい。

「まんなかどすか?」「立った方がよろしおすか??」

世界に誇る芸舞妓さんと京機会との究極の記念写真となりました。

皆様、ほんとうにありがとうございました。

芸妓と舞妓さん、ころころからおおきに。

谷垣さん、だれにもできない段取、ありがとうございました。

興奮の絶頂で、みずから先頭にたつて「琵琶湖周航の歌」で

絞めてくださった岩崎さん、ありがとうございました。

素晴らしい時間を作り上げていただきました京机会の皆様

ほんとうにありがとうございました。万歳。



たくさんの感激のお声をいただきました。

●阪上さま(S47卒)

去る5月20日の京機会ミュージックカフェ「鴨川をどり」におきましては、盛りだくさんの内容をコーディネート頂き、本当に有難うございました。

お蔭様で「日本の美」を再認識する楽しい時間を、過ごすことができました。艶やかな舞姿と、耳に心地よい三味線と長唄の響きを堪能致しました。

数百年の間、先人達が追求し、洗練されてきた「美」の表現は、まさに日本の宝ではないでしょうか。美しいものを、より美しく表現するための、多くの人々の知恵と工夫が舞台に凝縮されていると思います。

着物の衣装と裏腹に、現代風の愛らしい目鼻立ちをした舞子さんと、芸の楽しみをお話出来たのも、貴重な経験となりました。ちなみに、舞、三味線、長唄、清元、常磐津、鳴り物等をいろいろ稽古する中で、太鼓が一番好きだと言っておられました。

これからも「和」のテイストを織り込んだミュージックカフェを、続けて頂きたいと思います。今回の御尽力に、重ねて御礼申し上げます。S

●四柳さま(S48卒)

鴨川をどりとホテルオークラディナーの素敵なおひと時、本当にありがとうございました。最初に夫婦で京機会の行事に参加させて頂いたのはコマツフォークリフトの見学旅行だったかと・・・その時も勿論楽しかったのですが北野さん企画のより親しみやすいミュージックカフェに夫婦で何度か参加させて頂き奥様たちのお知り合いも増え、閑納様他同じテーブルの皆様にも色々お話しして頂きありがたいことでした。

素敵な会であればあるほど、参加人数が増えれば増えるほど、企画される北野さんにとっては大変なことだと思われませんが又、主人と参加できるのを楽しみに、まずはお礼まで。本当にお世話様でした。ありがとうございました。

お骨折り頂いたであろう谷垣様にもどうぞよろしくお伝えくださいませ。(テーブルがご一緒に色々お話伺えたのも幸せなことでした)

●小山さま(S59卒)

この度は、締切後の申し込みにも関わらず、ご対応頂き、ありがとうございました。

たいへん楽しく、貴重な体験をさせていただきました。

その話とグーグルからのにわか知識で、昨日のゴルフの時のネタとしては、こと欠きませんでした。しばらくは、このネタが使えるそうです。笑
これからも、よろしく願いいたします。

●小倉さま(S40卒)

先日は、とびっきりの夢のような時間、ありがとうございました。ほんとうに、京機会だからこそできた素晴らしい企画に参加させてもらい、うれしい限りです。一京机会の会員に過ぎない私が、先斗町歌舞練場の2階の一番前の栈敷席から、豪華絢爛の日本伝統の舞台を見られるとは夢にも思っていませんでしたので、感動しました。それもこれも企画して頂き、当日もいろいろお世話頂いた幹事さんのお蔭と感謝しております。ほんとうにありがとうございました。今まであまり、と言うより全然京機会行事に参加していませんでしたが、これからは機会を捉えて参加したいと思っておりますので、今後ともよろしく願い致します。

●小林さま(S45卒)

先週の「鴨川をどり」に参加させて頂きました、昭和45卒の小林真です。

舞台とその後のホテルでの会食では、家内ともども非日常の世界を満喫できました。

ミュージックカフェには初めての参加でしたが、完ぺきな段取りで満喫致しました。

肝いりの谷垣様にもお礼を申し上げたいと思います。

今後とも、このような企画がありましたら是非また参加させて頂きたいと思います。

その節は宜しく願い致します。

●柏木さま(S49卒)

先日(20日)は大変お世話になり、ありがとうございました。

とても良い気分が家路につきました。

「鴨川をどり」も初めてでしたが、お手配いただいた特等席で見られ、大満足でした。さすがに皆さん所作がきれいですね。

また、ホテルの懇親会での舞妓さん、芸妓さんもお綺麗でした。なかなか体験できない時間をありがとうございました。

並んで取っていただいた写真は良い記念です。

谷垣さんにもよろしくお伝え下さい。

● 植松さま (H2卒)

90年卒の植松@岐阜大学です。

先日の鴨川をどりでは大変お世話になり、ありがとうございました。
またうかつにも祇園の歌舞練場の方へ行ってしまう、到着が遅れ大変申し訳ございませんでした。

子連れのため、夕食会に参加できなかったことにつきましてもお詫び申し上げます。

鴨川をどりは、9年間京大で過ごしたにもかかわらず、見る事がかなわなかったため、大変感激いたしました。また家内と子供も、退屈だったかと思いきや、非日常的な演出に大変興奮しておりました。
重ねて御礼申し上げます。

いろいろとご迷惑お掛けしましたが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。また、座席をお世話くださった谷垣様にもよろしくお伝えください。よろしくお願いいたします。